



2020年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社シンシア
 コード番号 7782 URL <https://www.sincere-vision.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 中村 研
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 荒井 慎一

TEL 03(5695)7470

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	2,843	11.9	71	34.4	74	36.5	54	17.1
2019年12月期第3四半期	3,228	7.3	109		118		65	

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 25百万円 (47.8%) 2019年12月期第3四半期 49百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	8.75	8.67
2019年12月期第3四半期	10.56	10.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	2,687	1,888	70.3
2019年12月期	2,881	1,887	65.5

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 1,888百万円 2019年12月期 1,887百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		4.00	4.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年12月期(予想)配当金につきましては、引き続き未定としております。

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2020年12月期連結業績予想につきましては、引き続き未定としております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	6,862,200 株	2019年12月期	6,862,200 株
期末自己株式数	2020年12月期3Q	654,140 株	2019年12月期	654,140 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	6,208,060 株	2019年12月期3Q	6,208,071 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府による全国的な緊急事態宣言が5月下旬に解除されたことから、その後、国内経済活動が徐々に再開してきたものの、先行きは依然として不透明な状況であります。

また、世界経済においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために実施された主要都市のロックダウンが徐々に解除されたものの、欧州の一部都市では再び実施されるなど、人・モノの動きの回復が鈍く先行きは不透明な状況であります。

コンタクトレンズ業界におきましては、急速な少子高齢化に伴う人口減少が進んでいるものの、1日使い捨てタイプコンタクトレンズへのニーズのシフトが継続していることや近視人口の急激な増加・若年化が進んでいること、また、カラーコンタクトレンズ市場の拡大等もあり、コンタクトレンズ市場全体は緩やかながら成長基調にあるものと推測しております。しかしながら、価格、販路、広告戦略等々における各メーカー間の競争が激化していることに加え、新型コロナウイルス感染症拡大により外出自粛の動きが広がるなど当社を取り巻く環境は厳しい状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループの状況は、緊急事態宣言解除以降、徐々に回復の兆しを見せてはいるものの、新型コロナウイルス感染症が経済活動に与える影響は依然として続いており、当社ブランドのカラーコンタクトレンズの売上高は314,345千円（前年同期比47.7%減）となりました。また、プライベートブランド商品の売上高は販売各社における販売計画の遅延等により1,315,931千円（同17.4%減）となりました。一方で、当社ブランドのクリアレンズは、シリコーンハイドロゲル素材コンタクトレンズ「SINCERE 1DAY S」の売上高が449,393千円（同110.0%増）、ドラッグストア専売コンタクトレンズである「1Day EyeWell」の売上高が103,775千円（同8.0%増）などと順調に拡大し、当社ブランドのクリアレンズ全体の売上高は1,213,660千円（同17.3%増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が2,843,937千円（同11.9%減）となりました。利益面は、「SINCERE 1DAY S」を中心に当社ブランドのクリアレンズが順調に拡大し売上総利益率が改善していることに加え、コストの見直しを進め販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、売上高減少による売上総利益の減少をカバーするには至らず営業利益71,545千円（同34.4%減）、経常利益74,996千円（同36.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益54,334千円（同17.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,586,190千円となり、前連結会計年度末に比べ227,530千円減少いたしました。これは主にその他に含まれる預け金が99,911千円増加したものの、現金及び預金が155,446千円、受取手形及び売掛金が137,574千円、デリバティブ債権が34,246千円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は101,075千円となり、前連結会計年度末に比べ33,093千円増加いたしました。これは主に減価償却等により有形固定資産及び無形固定資産が7,244千円減少したものの、投資その他の資産のその他に含まれる敷金が32,612千円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は2,687,265千円となり、前連結会計年度末に比べ194,436千円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は596,010千円となり、前連結会計年度末に比べ152,965千円減少いたしました。これは主にその他に含まれる前受金が77,870千円増加したものの、買掛金が144,102千円、未払法人税等が70,170千円、その他に含まれる未払給与が34,535千円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は202,382千円となり、前連結会計年度末に比べ42,617千円減少いたしました。これは主に長期借入金が45,000千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は798,393千円となり、前連結会計年度末に比べ195,582千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,888,872千円となり、前連結会計年度末に比べ1,146千円増加いたしました。これは主に繰延ヘッジ損益が28,068千円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益54,334千円の計上及び剰余金の配当24,832千円により、利益剰余金が29,501千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は70.3%（前連結会計年度末は65.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の業績予想につきましては、2020年8月14日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び当社を取り巻く事業環境は極めて不透明であり、2020年12月期の業績を合理的に見積もることは非常に困難なことから、引き続き未定としております。今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能になった時点で速やかに開示を行う予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,048,927	893,480
受取手形及び売掛金	703,759	566,184
商品	693,850	674,042
貯蔵品	114,868	110,528
前渡金	1,090	10,022
未収還付法人税等	—	12,802
デリバティブ債権	34,246	—
外国為替差入証拠金	203,680	215,526
その他	59,495	159,311
貸倒引当金	△46,198	△55,708
流動資産合計	2,813,720	2,586,190
固定資産		
有形固定資産	17,343	11,696
無形固定資産	9,753	8,156
投資その他の資産		
繰延税金資産	13,781	21,562
その他	28,406	60,758
貸倒引当金	△1,303	△1,098
投資その他の資産合計	40,884	81,222
固定資産合計	67,981	101,075
資産合計	2,881,701	2,687,265

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	252,466	108,364
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	72,578	2,408
デリバティブ債務	—	6,006
賞与引当金	9,240	25,292
その他	154,689	193,939
流動負債合計	748,975	596,010
固定負債		
長期借入金	195,000	150,000
長期預り保証金	50,000	50,000
デリバティブ債務	—	2,382
固定負債合計	245,000	202,382
負債合計	993,975	798,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	273,422	273,422
資本剰余金	353,422	353,422
利益剰余金	1,647,607	1,677,109
自己株式	△411,662	△411,662
株主資本合計	1,862,790	1,892,292
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	23,760	△4,307
為替換算調整勘定	1,174	887
その他の包括利益累計額合計	24,935	△3,420
純資産合計	1,887,726	1,888,872
負債純資産合計	2,881,701	2,687,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	3,228,459	2,843,937
売上原価	2,235,357	1,943,607
売上総利益	993,101	900,329
販売費及び一般管理費	884,084	828,784
営業利益	109,017	71,545
営業外収益		
受取利息	651	908
デリバティブ評価益	8,430	—
為替差益	—	10,927
受取補償金	4,352	—
助成金収入	—	5,642
その他	1,401	627
営業外収益合計	14,836	18,107
営業外費用		
支払利息	4,578	2,027
デリバティブ評価損	—	2,180
貸倒引当金繰入額	6	9,265
為替差損	402	—
その他	786	1,184
営業外費用合計	5,774	14,656
経常利益	118,078	74,996
税金等調整前四半期純利益	118,078	74,996
法人税、住民税及び事業税	48,747	20,060
法人税等還付税額	—	△4,005
法人税等調整額	3,788	4,606
法人税等合計	52,535	20,661
四半期純利益	65,543	54,334
親会社株主に帰属する四半期純利益	65,543	54,334

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	65,543	54,334
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△15,436	△28,068
為替換算調整勘定	△322	△287
その他の包括利益合計	△15,759	△28,355
四半期包括利益	49,783	25,978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,783	25,978
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りに用いた仮定は、第2四半期決算短信の追加情報の記載から重要な変更はありません。